

広島サミット県民会議第1回役員会 次第

日時 令和4年7月21日（木）15時40分～

場所 グランドプリンスホテル広島2階 シーショア

1 開会

2 議題

(1) 令和4年度事業計画（案）について

(2) 令和4年度収支予算（案）について

3 閉会

【配付資料】

第1号議案：広島サミット県民会議 令和4年度事業計画（案）

第2号議案：広島サミット県民会議 令和4年度収支予算（案）

参考資料：広島サミット県民会議 ミッションステートメント

第1号議案

広島サミット県民会議 令和4年度事業計画（案）

1 主要な取組について

(1) 開催支援

- ・外務省が企画する会議や首脳等が参加するプログラム等関連事業の企画提言及び実行支援
- ・宿泊予約センターの設置
- ・関係者・プレス移動支援の検討・準備
- ・地元食材及び地元産品等の利用提案書作成・提出 など

(2) おもてなし

- ・歓迎バナー等広報用ツールの制作・設置
- ・住民参加型おもてなし事業の実施
- ・プレイベントの開催
- ・メディアや各種イベント等を活用したサミットに関する情報発信 など

(3) 平和の発信

- ・平和をテーマにしたプレサミットイベントの開催
- ・国内外のメディアに向け被爆の実相や復興の歴史をテーマとしたセミナーを実施
- ・Web・SNSを活用した情報発信 など

(4) 広島の魅力の発信

- ・プレスツアーの実施
- ・Web・SNS、メディアや各種イベント等を活用した広島の情報発信
- ・国際メディアセンター内での展示準備
- ・地元食材及び地元産品等の利用提案書作成・提出 など

(5) ポストサミット

- ・国際理解・国際交流プログラムの実施 など

2 会議の開催予定について

総会・役員会 3回程度（令和4年7月、令和5年1月、令和5年3月）

3 今後のスケジュール

別紙「広島サミット開催に向けた今後のスケジュール概要（案）」のとおり

広島サミット開催に向けた今後のスケジュール概要（案）

令和4年7月21日

区分	令和4年						令和5年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
広島サミット県民会議の開催	第1回	※必要に応じて部会を設置するとともに、適宜、委員会を開催					第2回		第3回			
協賛・応援、寄付金等				協賛、寄付金等受付 ※開催1か月前に受付終了								
開催支援	外務省が企画する会議や首脳等が参加するプログラム等関連事業の企画提言及び実行支援	外務省等と連携・調整										
	宿泊予約センターの設置		設置	宿泊予約センター運営								
	関係者・プレス移動支援の検討・準備	外務省等と連携・調整										
	地元食材及び地元産品等の利用提案書作成・提出	とりまとめ		提案								
おもてなし	歓迎バナー等広報用ツールの制作・設置	広報用ツールの企画・制作・配布 / バナー等の設置										
	住民参加型おもてなし事業の実施	実施										
	プレイベントの開催			200日前			100日前		50日前			
	メディアや各種イベント等を活用したサミットに関する情報発信	情報発信										
平和の発信	平和をテーマにしたプレサミットイベントの開催							平和イベント				
	国内外のメディアに向け被爆の実相や復興の歴史をテーマとしたセミナーを実施							セミナー				
	Web・SNSを活用した情報発信	HP・SNSでの情報発信										
広島の魅力の発信	プレスツアーの実施							海外プレスツアー実施				
	Web・SNS、メディアや各種イベント等を活用した広島の情報発信	HP・SNSでの情報発信										
		各種イベントでのPR（県内・国内）										
	ポスター、リーフレット、ノベルティの活用（随時作成）											
	国際メディアセンター内での展示準備									設営	開設	
ポストサミット	国際理解・国際交流プログラム	とりまとめ		提案								
		国際理解・国際交流プログラム実施										

広島サミットの開催

第2号議案

広島サミット県民会議 令和4年度収支予算（案）

1 収入の部

（単位：千円）

科 目	本年度予算額	摘 要
負担金	280,000	県・市負担金
諸収入		寄附金等
合計	280,000	

2 支出の部

（単位：千円）

科 目	本年度予算額	摘 要
事業費	232,600	開催支援、事業推進経費
事務局費	47,400	事務局運営経費
合計	280,000	

広島サミット県民会議 令和4年度収支予算（案）内訳

収入

(単位：千円)

科目	項目	予算額
負担金	県負担金	140,000
	市負担金	140,000
諸収入	寄附金等	
合計		280,000

支出

(単位：千円)

科目	項目	主な取組	予算額	
事業費	開催支援	外務省が企画する会議や首脳等が参加するプログラム等関連事業の企画提言及び実行支援 宿泊予約センターの設置 関係者・プレス移動支援の検討・準備 地元食材及び地元産品等の利用提案書作成・提出等		
		計	36,900	
	おもてなし	歓迎バナー等広報用ツールの制作・設置 住民参加型おもてなし事業の実施 プレイベントの開催 メディアや各種イベント等を活用したサミットに関する情報発信 等		
		計	43,900	
	平和の発信	平和をテーマにしたプレサミットイベントの開催 国内外のメディアに向け被爆の実相や復興の歴史をテーマとしたセミナーを実施 Web・SNSを活用した情報発信 等		
		計	12,500	
	広島の魅力の発信	プレスツアーの実施 Web・SNS、メディアや各種イベント等を活用した広島の情報発信 国際メディアセンター内での展示準備 地元食材及び地元産品等の利用提案書作成・提出等		
		計	128,700	
	ポストサミット	国際理解・国際交流プログラムの実施 等		
		計	10,600	
	事務局費	事務局運営費	各種会議、事業関連、一般事務費	37,400
		予備費		10,000
計			47,400	
合計			280,000	

広島サミット県民会議 ミッションステートメント

2023年主要国首脳会議（G7サミット）の広島開催は、ウクライナ情勢が緊迫化し、核兵器使用のリスクへの懸念の高まりとともに、人類存続の危機に陥りかねないという不安が世界中に広がる中で決定されました。

こうした情勢の下でG7各国が、世界の平和と持続的な発展に向けた対話の場所として広島地を選んだことは、「国際平和文化都市」としての広島の発信力を重視したことと表れであり、広島から力強い平和のメッセージを世界中に発信し、広島市民・県民の切なる願いである核兵器のない真に平和な世界の実現に向けた機運が高まるよう様々な取組を行う必要があります。

また、G7サミットは世界中の多くの人々の注目が集まり、広島の魅力を世界に発信する絶好の機会でもあります。

このため、2つの世界遺産のみならず、広島の発展を支えた活力溢れる産業、豊かな自然、多彩で美味しい山海の食資産、歴史が紡いできた文化や暮らしなど、先人たちが築き上げてきた広島の多くの魅力を世界に発信し、国内のみならず、世界各国からも注目を集め、広島を訪れる、あるいは選んでもらえる契機としていかなければなりません。

こうした観点も含めて、広島サミットに参加する各国首脳とその関係者や国内外の報道関係者、その他多くの来訪者、さらには広島で参加者等をお迎えする市民、県民にとって、「広島に来てよかった」「広島で開催されてよかった」と思ってもらえるよう、官民一体となった「オール広島」で着実に準備を進め、広島サミットを成功に導きます。

この目的を達成するため、以下の5つの柱をミッションとして取り組みます。

1 安全、安心で円滑なサミットの開催を目指します。（開催支援）

関係省庁や警察、医療機関など関係機関との調整を進め、新型コロナウイルス感染症への対応も含め、サミットを安全、安心かつ円滑に開催できる環境を整えるよう全県を挙げて支援します。

2 市民・県民の誇りである広島らしさを感じていただきます。（おもてなし）

サミットの開催に向けて県内の歓迎機運を高め、サミットに参加する各国首脳とそ

の関係者や国内外の報道関係者、サミットを契機に広島を訪れる方々に対して、県内市町や経済団体、さらにサミットに関わる人々等、幅広い主体が連携したオール広島で、SDGsの理念にも対応しながら、特別な広島とありのままの広島のそれぞれを実感できる、広島ならではのおもてなしでお迎えし、その結果、訪れる方のすべてに広島ファンになっていただきます。

3 「ヒロシマの心」を世界に向けて発信します。(平和の発信)

各国の首脳や報道関係者など、世界中から被爆地広島を訪れる多くの方々に、被爆の実相に直接触れていただく機会を提供することで、核兵器の恐ろしさに理解を深めていただくとともに、核兵器のない平和な世界を希求する「ヒロシマの心」を世界中に発信します。

あわせて、被爆の惨禍から目覚ましい復興を遂げた広島だからこそ感じられる、平和による繁栄のメッセージも届けます。

4 県民市民によって磨き上げられた広島の魅力を世界に発信します。(広島の魅力の発信)

2つの世界遺産と1つの世界無形文化遺産をはじめ、活力あふれる産業やスポーツ・文化、多彩で美味しい山海の食資産、神楽等の伝統と豊かな自然が融合した文化など、先人たちが築き上げてきた広島の多くの魅力を世界に発信します。

5 サミットの成果を未来につなぎます。(ポストサミットを見据えた若者の参画)

G7の首脳が直面する国際社会の諸課題について対話を行うサミットに関連する様々な取組に、未来を担う若者が関わる機会を提供することで、若者の国際感覚やチャレンジ精神を涵養します。また、国際問題に関心を持ち理解を深めた若者たちが今後の広島の担い手として自発的な行動を起こすことを後押しすることで、サミットの成果を未来につなぎます。